

## (参考) 指標の達成状況区分とその判断基準

区分	判断基準
目標値以上	「現状値」が「目標値」以上のもの
A	「現状値」が「期待値」の推移の+30%超え～「目標値」未満のもの
B	「現状値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの
C	「現状値」が「期待値」の推移の-30%未満～「基準値」超えのもの
基準値以下	「現状値」が「基準値」以下のもの

※ 基準値は、計画策定時の「現状値」

※ 計画最終年度（2021年度）に目標を達成するものとして、基準値から目標値に向け各年均等に推移した場合における各年の数値を「期待値」とする。

※ 計画期間内の累計で目標値を設定する数値目標の場合は、当該年度までの分（2018～2021年度累計の場合、2020年度は1年分）を期待値とし、1年の増加分の±30%を「B」の範囲とする。

